

環境から見る持続可能な経済発展

2015年に国連は「持続可能な開発目標(SDGs)」として17のグローバル目標を制定しました。本シンポジウムは、Goal 13とGoal 15に含まれる「森林の持続可能な管理」および「気候変動とその影響」を主要なテーマとして開催するものです。

どなたでも自由にご参加いただけますが、事前登録フォームへの登録をお願いしています。URLから事前にお申込みください。本シンポジウムは人間文化研究機構ネットワーク型基幹研究プロジェクト「北東アジアにおける地域構造の変容:越境から考察する共生への道」の一環として開催するものです。

日時 2017年12月20日(水)
10:00-17:00

会場 日本橋ライフサイエンスハブ・8F B会議室
(<http://www.nihonbashi-lifescience.jp/hub/>)
類似の名前のビルがありますので、お間違いないように。

事前登録制(参加無料)

WEB(事前登録フォーム)URL ● <http://cfes-project.eco.u-toyama.ac.jp/events/conference/nihu-tohoku-toyama-dec-2017/>
問合せ先 ● 富山大学 研究推進機構 極東地域研究センター 076-445-6430 東北大学 東北アジア研究センター 022-795-6244

プログラム

10:00-10:05	シンポジウムの趣旨説明	今村 弘子 富山大学
10:05-10:50	リモートセンシングと経済分析: 森林研究への活用を例に	山本 雅資 富山大学
10:50-11:35	木材製品における産業構造と貿易パフォーマンス に関する日中韓比較研究	馬 駿 富山大学
11:35-11:45	休憩	
11:35-12:50	中国における森林資源の保護と利用の現状と政策	柯 水 発 中国人民大学(通訳がつきます)
12:50-14:00	休憩	
14:00-14:45	気候変動に対応した韓国の森林と木材産業	金 世 彬 韓国・忠南大学
14:45-15:30	中国の気候変動・森林吸収源政策について	赤堀 聡之 林野庁森林技術総合研修所
15:30-15:50	休憩	
15:50-16:15	パリ協定と中国	明日香 壽川 東北大学
16:15-17:00	全体討論	

